



入学式 ピカピカの1年生入学です！

4月9日(金)に入学式を行いました。今年度は93名の初々しい1年生が入学しました。入学式は新型コロナウイルス感染予防のため新入生とその保護者、在校生は6年生と一部の教職員だけが参加する形にはなりましたが、新入生の入学をお祝いできたことを心からうれしく思います。

式では担任から一人一人名前を呼ばれ、ドキドキする気持ちを抑えながら元気よく返事をしている姿が、微笑ましくもあり、ちょっぴり頼もしくもありました。

私からは次の3つの約束について話をしました。

1つ目は「元気のよいあいさつ」です。

あいさつは人と人をつなぐ大切な言葉です。家庭でも学校でも気持ちのよいあいさつをしましょう。

2つ目は「力いっぱい勉強」です。学校は勉強をしに来るところです。国語、算数、音楽、体育、図工・・・たくさん勉強してかしこい人になりましょう。

3つ目は「しっかり体を鍛える」です。運動をして健康な体づくりをしましょう。体が健康だと心も健康になります。しっかり給食も食べて元気に過ごしましょう。

これで羽合小学校543名の全児童勢揃いです。たくさんの仲間とたくさんの出会いや経験、学びを積み重ね、心身ともにたくましく健やかに成長して欲しいと願っています。

入学式から見た子どもの成長

保護者と一緒に、入学式にやってきた93名の子どもたちです。「一緒」という絶対の安全・安心がそこにはあります。しかし、入学式の時には、保護者と離れ新しいクラスの友だちと行動し、名前を呼ばれたらたくさんの人の前で返事をしなければなりません。きっと不安な気持ちになったりドキドキが止まらなかったりしたことでしょう。けれども、みんながしっかり返事をすることができました。中には、返事後、ほっとしたのか安堵の涙をにじませていた児童の姿も見えました。わずか1時間ほどの時間ですが、仲間とともに大きな舞台上、たった一言の「はい」という返事ができたことが93名の今後の大きな成長の一步につながったことを実感しました。まさに、学校で学ぶ意義、仲間とともに学ぶ価値がここにはあったのです。式後のクラス写真では、保護者の方と再び一緒になり、式で見せた表情とは異なる安堵感と達成感に満ちあふれた表情だったのがとても印象的でした。

